

***** 乙訓 地方自治研究会(乙研)「地域を知る 第1回例会」*****

乙訓地域にいったいなにがおこっているのか!!

なぜ大山崎町は京都府を訴えたのか 乙訓の水道問題を聞く

日時 2008年6月20日(金) 午後6時30～開会

場所 長岡京市中央公民館 2階 講座室にて

お話 森川明弁護士
(基本水量取り消し訴訟弁護団)



森川弁護士から訴訟の経過と内容を詳しくお話いただく。全国的にも「まれ」と云われる今回の訴訟。府を小さな自治体が訴えた。情情的にも拍手喝采という人もいるし、無謀だという人もいる。地方財政の危機、住民のくらしの困難が広がっている現在、大山崎町の判断は。京都府はいったいなにをしてきたのか。

根底には、これまでの公共事業を地方自治体に借金までさせて押しつけてきた政府の責任、京都府の責任が見え隠れする。三位一体の改革で矛盾が一気に表面化したのか。

森川先生のお話をいただき、質問や意見交換を通じて、地方自治のあり方、現在の矛盾を明らかにしたい。そして乙訓でいったい何がおこっているのか、これからの展望を探りたい。



主催 乙研(京都自治労連乙訓地協・向日市職労気付 921-4486) (会場費・資料代 200 円お願いしています)

